



緑小だより

平成28年12月1日

墨田区立緑小学校

校長 保坂 登

<http://members2.icom.home.ne.jp/midorisho-sumida/>

辞めさせないコーチング

校長 保坂 登

10年間をふり返り、一步がなかなか踏み出せない自分がいた。チャンスがあったにも関わらず、つかむことができていなかった。でも、今思えば気づかないうちに、少しずつではあるけれど一歩一歩進んでいた。それは、沢山の人の支えがあったからこそ。その方たちの期待に応えたいと思う気持ちが芽生えたことが、今ここに金メダリストとして私が立っている1番の要因だと思う。(広島県庄原市報告会の金藤理恵選手のスピーチより)

金藤理恵選手は、広島県立三次高校の時にインターハイ優勝、2008年北京五輪代表選手に選出され、女子200m平泳ぎ7位でした。しかし、2012年ロンドン大会では代表選手から落ちてしまいます。テレビのインタビューでは、何度も何度も東海大学の加藤健志コーチとの間で、「辞めさせてください」⇔「続けろ、自分の気持ちなんかに関係ないからやれ」とくり返されたそうです。加藤コーチは「辞めさせないコーチング」をしましたと当時のことをふり返っていました。

お二人の粘り強さは、2016年に約6年ぶりの自己ベスト、日本選手権では2分19秒65の日本新記録を出してリオ五輪代表選手になりました。そして、8月11日、リオデジャネイロオリンピック女子200m平泳ぎで、バルセロナオリンピックの岩崎恭子選手(当時14才)以来、24年ぶりの金メダルを27才で獲得しました。年齢を書いてしまうことは失礼とは思いましたが、文頭の金藤選手の言葉「一歩一歩進んでいた」ことを考えたいために載せました。お許してください。

金藤選手はどのようにして、幾度となく結果の出ない苦しい状況を乗り越え、長年の努力を結実させたのでしょうか。金藤選手は、「自分で自分が信じられない時も、(加藤コーチが)私のことを信じ続けてくれました。」と話しています。加藤コーチは、金藤選手の能力を強く信じていました。だからこそ、愛情ゆえの厳しさ、「続けろ、自分の気持ちなんか関係ないからやれ」という言葉があり、金藤選手はそれを受け止めて努力したのだと思います。愛情ゆえの厳しさと残酷な仕打ちは、紙一重の部分があります。前者は無私無欲の思いであり、後者は「あなたの将来のため」と言いながらも、親(指導者)の私欲の思いがあります。

本日、開校105周年記念事業として金藤理恵選手に来校いただき、お話が聞けます。子供たちの質問にどのように答えてくれるかが楽しみです。1年生は1年生なりに、6年生は6年生なりに何かを感じ取り、これからの一人一人の人生に活かせるものになったらと思います。

道徳授業地区公開講座

道徳主任 野口 沙織

11月19日(土)は、道徳授業地区公開講座への多くのご参加、ありがとうございました。また、学校公開アンケートに貴重なご意見やご感想を書いていただいたことに感謝申し上げます。

今年度は、「人との関わりの中で育つ」をテーマに、授業、講演及び意見交換会を行いました。2校時の授業公開では、普段の生活を見つめる時間になったことと思います。3校時の講演及び意見交換会では、講師の多賀義治先生から家庭の働き、教師や大人の関わり方についての講演がありました。福沢諭吉の言葉「よい習慣を身につけさせる」、そして、好感のもてる関わり方についての講演は印象的でした。

道徳で扱う内容は、教科の学習と異なり、すぐに結果が出たり、身に付いたりするものではありません。授業を通して子どもたちは自分の考えをもち、友達の考えを聞くことで、さらに自分の考えを深めていきます。例えるなら、道徳の授業で蒔いた種が、今後の学校生活やご家庭で育まれるイメージです。今回の取り組みが、地域・家庭、学校との交流の一助ともなると幸いです。

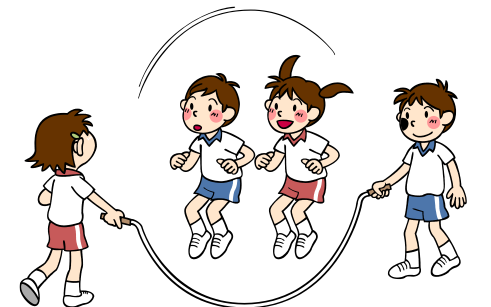
大縄にチャレンジ!!

体育部 福田 慎

子供たちの体力向上の一環として緑小学校では、クラス全員で大縄に取り組む「大縄月間」があります。

3分間に何回跳べるか、自分たちの目標に向かい努力しています。クラス全員でのチャレンジですので、協力し、心を一つにしなければいけません。初めは、なかなか思うように跳べず、困っている児童もいましたがクラスの友達からアドバイスをもらい、跳べる人が多くなってきました。休み時間には、たくさんの児童が自ら進んで練習したり、先生と一緒に練習したりする姿が見られました。大縄での体力向上もさることながら、クラスの絆も一層深まる大縄月間となっています。西玄関には、11月8日からのクラスごとの成果が掲示されています。

12月3日(土曜学校公開)には、スポーツ大会が3校時にあります。雨天時は体育館で、1・6年は1校時に、2・5年とみどり学級は2校時に、3・4年は3校時に行います。



体育及び登下校時の服装と冬休みの生活

生活指導主任 樋口 努

体育科授業での防寒

本校では指定する体育着（半袖・短パン）で授業内の活動を実施しています。しかし、冬を迎え、児童の体調管理を考え、運動により体が温まるまでの間、体育着の上に長袖を着用してもよいこととします。防寒着としては『トレーナー』や『Tシャツ』が望ましく、体育用として区別します。

下記のもの全国の小学校で過去に、事故やけがにつながった事例のあるものです。授業内の活動を円滑に行うため、以下のものは禁止とします。

<上>フード、ファスナー、ひも、ボタン、飾りなどがついているもの。
<下> タイツ、スパッツ、レギンス、膝上の靴下。

※1・2年生は体操着で活動をするを基本としています。また、発達に応じて3年生以上の児童はアンダーウェアを着用することもあります。体操着の袖から出ないものをお願いします。また、その際には替えを必ず持たせてください。

冬の登下校時の服装や防寒等について

本校の校帽をかぶる。ウインドブレーカーやジャンパー、ダウンジャケット、コート等を登下校時において着てもよいこととします。寒い時には、手袋をするなどして、決してポケットに手を入れたまま登下校しません。また、上着や手袋を着用の際は記名も忘れずをお願いします。

下記ものは、事件や事故につながった事例のあるものです。事故や事件の未然防止、児童の安全確保のために禁止とします。

マフラー、耳当て、カイロ

※乾燥肌、あかぎれなど授業を受けるにあたり支障が出る場合は担任まで、ご相談ください。

冬休みの生活

12月26日(月)～1月7日(土)は冬休みです。冬休みの過ごし方等を記載した「冬休みの生活」を後日配布いたしますのでご覧ください。冬休みは特にお金のトラブルが起こりやすくなります。家庭でのルールをきちんと作るようお願いします。

また、生活リズムも崩れることがあるかと思いますが、生活リズムを整えて元気に登校できるようご支援をお願いします。

今年もたくさんのご支援、ご協力ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

行事予定12月

1	木	
2	金	委員会 秋季歯科検診(全)
3	土	長縄月間(終) スポーツ大会(全)
4	日	
5	月	個人面談 交通安全教室(6)
6	火	個人面談
7	水	安全指導 校内研究授業
8	木	個人面談 オーケストラ鑑賞教室(5・6年生)
9	金	すみだいじめ防止の日 安全マップ(5年生)
10	土	
11	日	
12	月	マラソン月間始
13	火	ペア学年活動 個人面談
14	水	避難訓練 区小研
15	木	個人面談 人権集会
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	午前授業
23	金	
24	土	
25	日	すみだ家庭の日
26	月	冬季休業始(1月7日(土)まで)
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

予定は変わることがあります。各学年の詳しい内容は学年便りをご覧ください。

※毎月10日は、「すみだいじめ防止の日」

25日は、「すみだ家庭の日」です。

※スクールカウンセラー(SC)は、原則として、火曜日(佐川カウンセラー)と金曜日(小野田カウンセラー)に勤務しています。面談等を希望する方は、直接、SCにご連絡ください。

※ネイティブ・ティチャー(NT) 主に火曜日、木曜日に勤務しています。